

2007年度第3回番組審議会議事録

1. 開催日時 2007年9月10日(月)16:00~17:00

2. 開催場所 弊社サブスタジオ

3. 委員の出席

3-1. 委員総数 8名

3-2. 出席委員 6名 為岡務・萩尾利雄・高木邦子・木辻清子・山本幸男・澤田智恵子

3-3. 欠席委員 2名 正岡健二・平川愛恵

補: 放送事業者側出席者 金千秋・平野由美子

4. 議事

4-1. 番組審議

第3回審議番組 8月3日(金)13:00~13:15 放送

8月10日(金)13:00~13:15 放送

「ハローながた」(提供:長田区まちづくり推進課)

ゲスト: 長田警察署・長田消防署

パーソナリティ: 村上桂太郎/清水章代・田口靖幸/村上加代

「まちはイキイキきらめきタイム」金曜日(12:00~13:30)の15分間のコーナー。

長田区内の各行政機関の方々においていただき暮らしに密着した情報をお届けする番組。再放送は翌土曜日16:30から。

5. 議事の概要

5-1. 番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

6. 審議内容

6-1. 欠席者の審議紹介

【正岡健二委員】

- ・ 音量、音質ともに良好。しゃべる人それぞれのマイクと口の位置を確認すること。
- ・ 8月3日放送の方は長田区内の交通事故の現状とその問題点及び防止対策について、具体的かつ明確に指摘されていて聞き取り易かった。
- ・ パーソナリティの質問内容に番組が左右されるので、具体的に整理してリスナーに伝わり易くすることを意識して放送することが必要だろう。

6-2. 出席者の審議

【萩尾利雄委員】

- ・ 8月3日放送の方は、マイクからの距離の問題だと思うがそれぞれの人の声の入り方が随分違っていた。10日放送の方はそういう意味では問題がなかった。

- ・ 8月10日放送分の内容（火災感知器の設置義務化）は現実に訪問販売のトラブルが発生しており周知活動は今後も必要。
- ・ 広報する時は細かいことまでまとめて広報しなければならない。

【澤田智恵子委員】

- ・ 音量については同意見。
- ・ 8月3日放送分のBGMの音量が大きいと感じた。
- ・ 行政側にいると硬い言葉遣いを多用してしまうのは仕事柄仕方のないことだとは思いますが、話し言葉としてはもう少し分かり易い言葉を選ぶ必要がある。
- ・ 8月10日放送分はパーソナリティの相槌の打ち方や雰囲気よかった。
- ・ 萩尾委員の意見と同様に火災感知器設置義務化に関することはもう少しきっちりと伝えて欲しかった。

【木辻清子委員】

- ・ やはり音量が気になった。
- ・ 火災感知器設置義務化に関しては信用のおける人がしっかりとした内容を伝えてくれるように行政側はもっと配慮する必要がある。

【高木邦子委員】

- ・ 火災感知器設置義務化に関しては木辻委員と同意見であやふやなものではなくはっきりとした情報を伝えて欲しかった。
- ・ 8月3日放送分についてはゲスト（長田警察交通課長）の話は分かり易かったが、パーソナリティの話し方がとても気になった。（自分が話したことに自分で相槌を打って肯定するところ。）

【山本幸男委員】

- ・ 大体皆さんと同意見。

【為岡勉委員長】

- ・ 全体として皆さんと同意見で、音のバランスが気になったくらいであった。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ この番組に出演していただく各行政機関のスケジュールは固定されているので、質問する側にあると思われる慣れをリスナーに意識させない工夫が必要。
- ・ 自分の話したことに自分で相槌を打ってうなずくという癖は最近の若者に多い傾向。癖を意識して直す努力を促していく。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

担当スタッフへ今回の審議内容を連絡し今後の番組に反映させていく。

8. 審議内容の公表について

8-1. 公表内容 議事の内容

8-2. 公表方法

- 8-2-1 . 自社放送 2007年9月29日(土)17:50~18:00 放送予定
- 8-2-2 . 議事録の設置
- 8-2-3 . ホームページに掲載

以上